



瀧村委員長

新年あけましておめでとうございます。

「高津区まちづくり協議会」は「住み続けたくなる高津のまち」の発展を目指し、区民と行政が共に取り組むまちづくりとして、平成 11 年 9 月に設立しました。

現在も、高津区には多くの課題が山積みしております。また、平成 18 年 4 月から第 4 期として装いも新たにスタートします。私達の住んでいる地域を知り、今までも「もう一步！」まちのために、そして課題の解決に向けて、まちづくりの実践活動を「高津区まちづくり協議会」と共に、あなたもはじめてみませんか。

19 象（イクゾー）！ イベント大盛況！ 大勢のご参加ありがとうございました。



高津区まちづくり協議会

まちづくり協議会の PR

「19 象（イクゾー）！高津区まちづくり隊」と題して、まちづくり協議会の広報 PR イベントを開催しました。当日は、風が強く寒さが厳しかったにも関わらず、Buy かわさきのイベントも開催されていたこともあり、とても多くの方のご参加をいただきました。

展示ブース

展示ブースの中で一番好評だったのが健康の森でした。健康の森で焼いた竹炭や竹酢液などが配布されるとともに、パネルには、森の保全活動の様子が展示されました。

SAI22（若者部会）のブースでは、高津の風景を撮影したポストカードが配布されました。一番人気は、岡本かの子文学碑を写したもので、高津のシンボリック風景であることが再確認できました。

緑部会では、高津の名木のイラスト展示や、木の葉の種類当てクイズにチャレンジするコーナーがありました。いつも見ている木の葉ですが、なかなか難しい種類もあり、自然の再発見をしました。

水辺の風景部会のコーナーでは、利き水コンテス

トと題して「高津の水道水」「東京の水道水」「市販の天然水」の 3 種類の内、どれがおいしいかを聞きました。一番人気はやはり市販の天然水でしたが、水道水も予想以上においしいと感じる人がいました。

コミュニティ部会では、木造住宅の耐震診断の案内をするとともに、防災マップを展示しました。防災マップを欲しいという方が多く、関心の高さが窺えました。

アンケート

アンケートは、200 名の方にご回答いただき、様々なご意見をいただきました。今後の活動に役立てる



と共に、皆様にも活動をご案内して、参加の輪を広げていきたいと思えます。

便利な予約管理システムがスタート

高津区民活動ルーム運営委員会

利用グループの方々には多才な人がいっぱい

高津区民活動ルーム(愛称:コム・ちどり)では、1番目の利用者登録からおよそ1年後の現在で60番目を超える利用者登録の数になっています。会議室や印刷室の利用状況も活発で予約を受ける運営委員もミスが発生しないよう十分注意しています。

このような中で、利用者グループのスワロークラブさんのご協力で大変便利な予約受付のパソコンによる管理システムが完成しスタートしています。

運営委員の結束で利用者グループの方々へのおちからになれるよう今後とも頑張ります。

スワロークラブ日本語教室のご紹介

一年前に高津区民活動ルーム「コム・ちどり」に登録させて頂き、日本語教室を開いているボランティア団体です。近隣に在住の外国人、帰国子女を対象に毎週火、水、木、土の4回、日本語学習を行っています。

参加は自由・無料で、誰でも参加できます。学習者の特殊な要望に対応できるように、基本的には1人対1人で対応し、生活面での相談



スワロークラブの皆さん

支援も行っています。また、ボランティアとして参加できる方、大歓迎です。

ホームページ

URL: <http://www7.ocn.ne.jp/~suguro/>

連絡先 携帯電話 090-7229-3043 勝呂(すぐろ)まで。

ニヶ領用水でつなく仲間

たかつ水辺の風景部会

「交会(こうかい)」今年も大盛況でした

昨年好評を博した『交会』は、今年も12月10日(日)に高津区役所1階市民ホールで水辺の風景部会の主催でシンポジウムが開かれ、50人近くの方々が登場されました。今年もニヶ領用水の関係団体と



「交会」におけるパネルディスカッションの様子

して「宿河原堀を考える会」「中原桃の会」「灯籠流しの会」等も初参加して、昨年も参加の「ニヶ領用水ウォッチング・フォーラム」と一緒に意見交換され、ニヶ領用水をめぐるつながりが盛り上がりました。参加された団体は、どこもニヶ領用水の景観や水質の浄化に取り組む、活動するボランティアで構成され、「環境用水」としてのニヶ領用水を目指し、次世代への継承を念頭に素晴らしい活躍が今後も期待されます。

ハンズオン・クラシックによるピアノとクラリネットのミニコンサートは、今年もすっかり聴衆を沸かせ、師走の一時、心和む雰囲気を醸し出し、魅了しました。美しい音色にすっかり感激した拍手は鳴り止まず、アンコールの声が会場を埋めました。

高津のまちの樹(川崎市まちの樹50選から)

杉山神社【シイノキ】まちの樹指定番号5

所在地 末長 スダジイ(ブナ科)

樹高12m / 目通り4m

杉山神社には、五十猛命(イハルミコト)が祭られている。五十猛命は、浮宝(船)の神であるとともに樹木の神である。このシイノキはまさに樹木の神を思わせる荘厳な姿である。



北沢 清先生のスケッチ
(冬の季節)



防災に強いまちづくりを

コミュニティ部会

木造密集住宅地の耐震強度も大問題

連続的に発生している地震への不安が広がり、地域ぐるみで災害に備える取り組みや、こうした自主防災組織への行政の援助も強められています。

現在、分譲マンション等の耐震強度問題が焦点になっていますが、木造密集住宅地の耐震改修もきわめて重要な課題です。

家屋の倒壊や半壊が道路をふさぎ、避難や救援・復旧作業の大きな障害になるからで、地域全体の課題でもあります。

実際、ここ高津区では梶ヶ谷 3 丁目、新作 4~6 丁目、諏訪 1・3 丁目、二子 1~3 丁目、溝口 4・5 丁目の各地域を、川崎市は重点的な「耐震改修推進地区」に位置づけています。

町内会・自治会長にアンケート調査を実施

いっぽう「木造住宅耐震診断」が無料で行われており、昨年 9 月からは 1981 年以前に建てられた住宅に対し「木造住宅耐震診断士派遣制度」(無料)も実施されています。

コミュニティ部会では、こうした制度を積極的に利用し、各地域で防災に強いまちづくりを進めるために、まず昨年末に区役所の地域振興課との協働作業で、高津区内すべての町会・自治会長の皆さんにアンケート調査を実施しました。

そして現在、アンケートで寄せられた各地域の耐震改修への取り組みや要望、自主防災組織づくりなどを集約しながら、防災コミュニティをめざす取り組みを進めています。



晩秋の里山を満喫

高津の緑部会

12月4日神庭緑地自然観察会

当日はちょっと寒い朝でした。それでも9時に集合場所の区役所前には、先日のイクゾー緑部会ブースでお知らせし、ぜひ行ってみたいといわれた方が4人お待ちでした。現地に着くと地元蟹ヶ谷の方々約20人が集まっておられ、観察会には“最適”な30人近い方々の参加となりました。

この日植物観察の指導をいただいたのは高橋英さん。



里山の中で

植物のことなら質問に間をおかず即答してくれるので、定評のある方です。中原区界側から緑地に入り、ちょうど紅や黄色づく雑木林に

囲まれた尾根道を下りました。多摩丘陵の雑木林の5割近くを占めるクヌギ、コナラに始まって、出会う木々のひとつひとつに丁寧な解説を受けました。

斜面地の中央に位置する比較的広い平坦な竹林を通して上の道路へ。ここで、元法政二高の先生だった新井さんから、この一帯が古代の神庭遺跡発掘地であることのお話もいただき、自然と歴史の織り成す「神の庭」の魅力を改めて確認しました。緑部会が5月から始めたカントリーヘッジをめぐる作業も10月には完成。市内の緑地保全地区の中でも広さで、五指に入る神庭緑地です。来年度から始まる本格整備作業への夢ふくらむイベントでした。

高津のももちゃん紹介 (10)

24 栄橋 極楽と地獄の『境』橋



旧平瀬川は溝口駅前から新城方面に流れ、溝口栄橋で円筒分水からの根方13ヶ村堀と交差し、木の樋をくぐっていました。かつては、雨期には平瀬川が溢れ、浸水は下作延から片町まで及びました。橋名は極楽と地獄の『境』とも言われています。高津区溝口2丁目6 [地図 A P56]

高津のももちゃん

身の周りにありながら何気なく見過ごしている高津の魅力を集めた「まちづくり資源集」です。区役所売店にて300円で売っています。

みんなで竹炭を焼きませんか

高津区市民健康の森を育てる会

2月4日、5日に竹炭焼き教室を開きます

好評の竹炭焼き教室を今年も開催します。

健康の森で伐った竹で炭焼きを体験するほか、殺菌・消臭作用のある副産物の竹酢液も採取します。これらはお土産としてお持ち帰りいただけます。

小学生以上ならば参加できますので、ご家族でふるってどうぞ！定員超過の時は抽選になります。

日時：2月4日（土）午前9時～午後3時

2月5日（日）午前9時～午後1時

場所：高津区市民健康の森（第三京浜沿い）

定員：2日間参加できる小学生以上50人

参加費・持ち物：無料、昼食持参（豚汁が出ます）

申し込み・問合せ：1月27日までに往復はがきで。

この頁右下掲載の高津区役所地域振興課まで。

公園の整備作業がはじまりました

健康の森の丘地区を『春日台公園』として整備する作業の一部が開始されました。本格的には年が明けてからになります。出来栄を期待しましょう。

キラリデッキで大いにアピールしました

去る11月19日（土）開催のまちづくりイベント



寒風の中、みんなでPRしました

「イクゾー高津区まちづくり隊」（本紙第1頁参照）で展示を行い、大好評を博しました。

高津区の町名探訪

溝口

溝口の地名の由来は『高津村風土記稿』によれば、「古代に陸地化された平坦地の低地には多摩川や平瀬川からの分流水路が網の目のように流れていた。この水路の水口に位置していたので、何時しか『溝の口』の地名が起きた」とのことです。

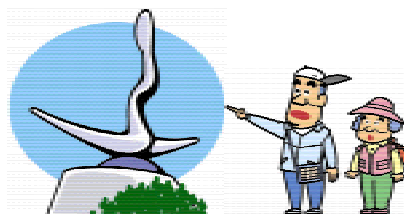
地名の表し方はまちまちで、昔から「溝の口」、「溝之口」などと記されています。現在でも、南武線の駅名、郵便局やNTTの局名は「溝ノ口」、田園都市線の駅名は「溝の口」としていますが、公式文書においては「溝口」と表記することになっています。

歩きたくなる高津をめざして

高津さんぽみち看板委員会

新しい散歩道案内看板

ぶらりと散歩をする道しるべの案内看板を作るべくいろいろと検討を続け、したしみが持てわかりやすく、見ただけで歩きたくなるコース案内看板の制作をめざして



案内看板のイラスト（岡本かの子碑）

てきました。この程構想がまとまり、また高津区在住のイラストレータ

ーのご協力により、大山街道と水辺の歴史をしのぶ道の2コースを示す新しい案内看板の第1号が、すくらむ21の二ヶ領用水沿いに来春には立てられる予定です。

関連団体情報

各種イベント等が盛りだくさん！

みなさんお誘い合わせの上、振るって御参加ください。

県民討論集会（地域で支える防災対策）

- ・日時 1月21日（土）14：00～16：15
- ・場所 エポック中原（JR 武蔵中原駅すぐ）
- 7区健康の森交流会
- ・日時 2月18日（土）13：00～16：45
- ・場所 中原区役所（JR 武蔵小杉駅すぐ）
- 大山街道フェスタ
- ・日時 2月19日（日）10：30～14：30
- ・場所 二子神社、高津図書館前、ふるさと館
- 川崎自治創造フォーラム
- ・日時 3月11日（土）・12日（日）詳細はチラシ等、出来次第ご覧ください。
- ・場所 麻生区市民館（小田急線新百合ヶ丘駅すぐ）

【問い合わせ先・連絡先】

高津区まちづくり協議会事務局
（高津区役所地域振興課まちづくり担当）

Tel:044-861-3134 Fax:044-861-3103

E-mail:67tisin@city.kawasaki.jp

URL:http://www.city.kawasaki.jp/67/67kusei/

home/kumin/kyougikai/kyougikai-top.htm